



## 変わる歯科診療 変わる千歯会

かかりつけ歯科医

高齢者社会の

診療体制

世の中の高齢者社会に合わせて、医療制度や診療方法に様々な変化が生まれています。

千歯会では通院が難しい患者さんや、施設に入所されている患者さんのための「歯科訪問診療」を行っております。近年その重要さが国内で特に唱えられるようになった「かかりつけ歯科医」制度にも対応すべく、各院内の体制を整えております。

そしてこの四月、千歯会法人内の全歯科医院（大網歯科医院「片貝デンタルクリニック」「おゆみ野総合歯科クリニック」）は「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所（か強診）」の届出を厚生労働省へ提出し、受理されました。

※「か強診」の詳細につきましては紙面左記事をご参照ください。

### かかりつけ医の 重点評価

「かかりつけ医」は患者さんが最初に体の不調を相談するところです。慢性疾患を抱えた高齢者の増加していること、総合病院ではたたくさんの入院・通いの患者さんを抱えているため、全くの初診の患者さんを受け入れられないことといった

最近の医療事情から「患者さんの持病を把握している身近なお医者さん」「症状に応じて専門医を紹介してくれる診療所」の重要性が唱えられています。厚生労働省や各自治体では、地域医療施設への補助金や、各医療機関の連携体制の強化など、さまざまな推進対策や運動が行われています。

### 時代に応じた 歯科の変容も

「からだの健康はお口の健康から」。心臓病や糖尿病などの全身疾患と口腔内健康の関係はたいぶ周知されるようになってきました。どんなに体に良いものを食べていても、ミミガキを怠ったり歯周病を患っていたりすれば、お口の中で細菌や毒素が発生してからだに吸収されてしまいます。「食へ物をかむ力、飲み込む力」が衰えたら、十分な栄養をとれなくなったり、気管にもものを詰まらせて肺炎を引き起こしたりもします。歯科診療においても、患者さんのことを把握して、地域の病院と連携をとる「かかりつけ」が大切になっているのです。

### 歯科医院の専門用語 か強診とは？

「かかりつけ歯科医機能強化型歯科診療所」のことです。

※歯科疾患の管理が必要な患者に対し定期的かつ継続的な口腔の管理を行う診療所であって、別に厚生労働大臣が定める施設基準に適合しているものとして地方厚生局長等に届け出たものをいう。



厚生労働大臣が決めた、「かかりつけ歯科医にふさわしい基準」（設備・歯科医師・歯科衛生士の人数や近隣との医療連携体制など）を満たしていると申請が認められた歯科診療所のことです。

千歯会では、周辺の病院や介護施設と協力をして地域のための歯科診療を行っております。

## 千歯会のココが変わりました！

- 施設基準「か強診」の申請が受理されました。
- 厚生労働省の「診療報酬の改定」により、窓口負担額が変わることもあります。
- 四月よりドクターの移動がありました。

## 大網歯科医院

四月中旬より大網歯科医院のユニフォームが新しくなりました。ドクター・スタッフともに、スクラブ（半袖・Vネックの医療用白衣）に代わりました。



大網歯科医院では長年にわたりユニフォームを変えずにきていました。

今まで何度か新しくする話が出ていましたが、話し合いの末に断念していました。今回こそはというスタッフの強い思いもあり、長年の夢であったユニフォームを新しくすることができました。スタッフ皆、新しいユニフォーム姿にまだ目が慣れていない状況ですが、気持ちを一新しさらに頑張っていきたいと思います。

## 片貝デンタルクリニック

みなさん、春の歯科検診は行いましたか？

新年度も始まり気分を新たにお口の中をきれいにしてピカピカの歯で新しい生活をはじめましょう。

片貝デンタルクリニックでは担当の歯科衛生士が皆さんの歯磨きの仕方や歯周病の検査、歯石の除去などを行っています

ひとりひとりにあったセルフケア商品のご案内も行っております。

お口のケアについて気になることがありましたら、お気軽にスタッフへご相談下さい。



## おゆみ野総合歯科クリニック

この春四月より、開院から一緒に頑張ってきた金田先生（写真左・紺のスクラブ着衣）が大網歯科に移動になりました。

二年間ありがとうございました！



## 訪問事業部



このたび大網歯科医院訪問部の部長になりました齋藤といいます。

高齢化社会を迎え、ますます訪問部への依頼も増えてきました。

特に、栄養面からみると、口の中の機能が低下していくと食べることができないものが増えたりして、低栄養やサルコペニアを引き起こす要因となり、ひいては要介護状態に陥ることとなります。

地域の口腔機能向上のために一生懸命頑張りますので何卒宜しくお願い致します。